



☆登校再開にあたって

突然の臨時休業にあたり、保護者の皆様にはご協力、ありがとうございました。今週月曜日より登校が再開されました。元気に登校してくる子どもたちの姿にホッとしましたが、今の感染状況を見ると、これまで以上に感染予防に力を入れることの必要性を感じました。今回、登校再開にあたり、1月24日・31日の朝の時間に校内放送で、私から子どもたちにこれからの生活について話をしました。話した内容について載せましたので、各家庭でも話題にさせていただけるとありがたいです。

今回、突然の臨時休業となり、驚いたり、中には不安になったりした人も多かったと思います。感染にかかわったり検査を受けたりした人はなおさらですね。今までに経験したことのない、そして毎日テレビやネットで流れている「感染」の映像と重ねて、その恐怖や不安は本当に大きいものだったと思います。今日から、全校が登校再開になりました。これからも感染症を防ぎ、みんなが気持ち良く生活していくために、大事なことをお話しします。まず、

■ 自分と周りの人を守るために

「病気・感染症」を防ぐためには、私たち一人一人が「マスクの着用（咳エチケット）」「手洗い」「密にならない（ソーシャルディスタンス）」など心がけ、今まで以上にしっかりやっていきましょう。これは自分のためだけでなく、周りの人のためにもなります。次に、

■ 不安や恐れに振り回されないために

不安になるのは当然です。普段とちがう状況の中、悲しくなったり、不安になったり、混乱したり、落ち込んだりするの、しかたないことです。でも、みなさんはひとりではありません。そんなときは、おうちのかたや先生などに自分が心配なことを話しましょう。疑問に思うことがあったら聞きましょう。正しい情報を得られれば、それはあなたや周りの人を守ることにともつながります。もしも具合が悪くなったら、がまんしないでおうちの人や面倒を見てくれている人に伝え、早めに対応しましょう。最後です。

■ 感染は、だれでもおこります。

コロナウイルスの感染は、誰にでも起こる可能性があります。しっかり感染予防していたのに感染した人はたくさんいます。住んでいるところ、年齢や性別などは関係ありません。誰が悪いのでもありません。それでも、私たちは誰かのせいにしてしまう…そんな心の弱さが差別を起こします。そのことによって、病気にかかった人がとても切ない思いをします。だから、「誰が感染したのか」という話は、止めましょうね。たとえば、

○学校内でも「○年で感染者が出たんだってね。誰なの？」のようなことを聞かれたりするかもしれませんが、その時「どうしてそんなこと聞くの？だれだって感染することがあるんだから、そんなこと聞かないで」「だれだって関係ないよ」と答えられる人でありたい、あってほしいと願っています。南小以外の友だちとも、誰が感染したかの話は、止めましょう。

○不安なことや心配なことがあったり、噂話を聞いたりしたときは、すぐに先生方に相談してください。どの先生でもいいですよ。

今、新型コロナウイルス感染の第6波と言われています。山ノ内町の周りの市や村でも感染する人が増えてきています。今回のことで私も、皆さんも新型コロナウイルス感染を本当に身近に感じました。今までもしっかりやってくれていましたが、もう一度、マスク着用、うがい、手洗いをしっかりと徹底してください。学校にいるときだけではなく、お家でも同じですよ。毎朝の健康チェックもしっかりしてください。学校外の習い事やスポーツ関係に参加することがあれば体温をはかる、マスクをするなど予防をしっかりしてください。そして、熱があったときなどは早めに休んでください。自分の命は、自分で守る。それが周りの人の命や心を守ることにになります。

最後に、1月24日から、皆さんのために、学校内の消毒や掃除をやってくださる方が来てくださっています。校内で出会ったら、ありがとうございます、の気持ちを込めてあいさつをしましょう。

現在、北信圏域ばかりでなく、長野県内、日本中で感染が拡大しています。いつ誰が感染してもおかしくない状況になってしまいました。今、私たちができることをやっていきましょう。これからも、みんなで感染予防に努めていきましょう。

これまででもお願いしてきましたが、感染した方やご家族、濃厚接触者となった方への差別や誹謗中傷につながる言動や行動は慎み、人権尊重の視点に立った冷静な行動をお願いします。学校でも、こともたちに繰り返し話をしていきます。

☆これからの学校生活について

メールでもお知らせしましたが、1月27日より「新型コロナウイルスまん延防止重点措置」が発令されました。本校での対応として

- ① 朝の玄関の開扉 8:05 8:05~8:15 の間に登校
下校: 14:10(全校)
- ② 昇降口で健康観察を確認
- ③ 密集を避ける意味で、2時間目の休み時間はとらない。学級ごとに休み時間をとる
- ④ 体育館の利用はしばらくの間やめる。
- ⑤ 給食は黙食。マスクを外しての会話はしない。歯磨きは距離をとって行う。
- ⑥ 掃除: 子どもたちによるトイレ掃除はしばらくやめる。スクールサポートスタッフ (SSS) 方
にお願いする。
- ⑦ 委員会による当番活動はしばらく行わない。
- ⑧ 外で体を動かす活動を取り入れていく(クロススキー、そり遊びなど)
- ⑨ 図書館の本の貸し出しを、1回3冊までとする。
- ⑩ 健康観察・マスク着用・手洗い・消毒など、しっかり取り組む。 等

子どもたちにとって少し窮屈な学校生活になってしまいますが、感染予防という点に重点を置いて取り組んでいきます。体調が悪い時は早めに休んで、場合によっては医師の判断を仰ぐことが、自分を守りまわりの人を大事に考えることにつながります。どうぞよろしくお願いいたします。学校行事については、決まりしだいメールにてお知らせします。

☆タブレットの活用 ~授業を生配信~

この休業中、5・6年生はタブレットを持ち帰りタブレットを活用した学習に取り組みました。休んでいる人も参加できたり、友だちの考えをタブレット上で確認できたりしました。また、家庭で休んでいる人のために、授業を配信しました。どんな授業をしているのか家庭から見ることができ、意見を交わすこともできました。これからも、どんなことができるか、探りながら、活用の幅を広げていきます。学校でもタブレットに触れる時間を増やしていきます。

